

教育企画課☎内線3091

おくのキャンパス

(仮称) 奥野義務教育学校

奥野小学校と牛久第二中学校を1年生から9年生まで の一つの学校である義務教育学校へ

義務教育学校とは

小学1年生から中学3年生までの9年間を1つの学校として、1人の校長先生の下、 9年間の系統性を確保した教育活動をします。

- ◆9年間を通して学びが継続します
- ◆教科担任制が実施しやすくなります
- ◆多様な異学年交流学習が展開できます
- ◆小学生から部活動の練習に参加できます
- ◆中1ギャップが緩和されます

今後、奥野の地域性に合わせたカリキュラムを協議していく予定です。

では、

は、

0

進





おくのキャンパス (仮称) 奥野義務教育学校

学校名を募集します!

【応募資格】市内在住の方【募集期間】8月1日(木)~31日(土) ※郵送の場合は、当日消印有効

【応募方法】応募用紙(任意の用紙可)に①新学校名(○○義務教育学 校など)②新学校名の理由等③住所④氏名を記入の上、下記へ提出す るか郵送、FAX、Eメールでお送りください。※応募用紙は、市ホーム ページよりダウンロードもしくは教育企画課窓口で配布します。

【応募先】〒300-1292牛久市中央3-15-1教育企画課宛、FAX 872-2550、 Ekyouikuk@city.ushiku.ibaraki.jp

【応募要件】①漢字またはひらがなを使用。②誤読のおそれがなく、読み方が 分かりやすい名称。※【例】「小坂(コサカ、オサカ)」のように2通りの読み方が できる名称は避ける。③応募は1人につき1点。

【その他】※必ずしも応募数の多かった学校名に決まるわけではありません。 ※決定した学校名は、広報うしくや市ホームページなどで公表する予定で す。※決定した学校名の著作権は牛久市教育委員会に帰属します。

中学校となってしまっている 生徒数を増やす政策を行 それでも、 在約70人の児童生徒が奥野 、今、県南地域で一番小さな から通学し 牛久第二中学校

度(市内どこからでも通学で させるため、小規模特認校制 教育活動を行うことで、 きる制度)の活用と特色ある 奥野地区に学校を存続 一野地 教育学校とすることを目指 より、 準備を進めてい

|条例を上程していく予 10月開催予定の市 て、9月の教育委員会に 義務教育学校の設置 までの一つの学校である義 中学校を1年生から9年 動を 進 < 来

2020年季に新しい「かたち」の学校が

開校準備員会を組織来春の開校へ向けて

校は、来春の開校を目指して ひたち野うしく中学

備委員会が組織されました。 体操服デザインも検討中です。 ら投票を行っています。併せて の協議を行う場として開校準 らが集まり、開校準備のため 政区長、学校運営協議会委員 係するPTA、学校職員、 月上旬には、新中学校区に関 工事が進められています。 イン案および現行デザインア ンケート結果をもとに、新デザ ンジ案を検討中。7月下旬か 今後、部活動、通学路、 その中で制服についてはア 施設開放、PTAなどの 5

に設置される予定です。



制服業者によるプレゼンテーシ







9月の完成を目指

協議を進めていきます。

学校づくりに参加 グラスを制作しています。こ をモチーフにしたステンド 徒たち。市の花「菊」、市の木 づくりに参加しています。 子どもたちも のステンドグラスは校舎内 加しているのは美術部の牛 たちが開校に向け、学校 「金木犀」、市の鳥「ウグイス」 下根中学校の生徒

ひたち野うしく中学校

今後はガラスをカットし、形

を整えて組み合わせる工程な

郎さんを講師に招き、デザイ

ンを考えることからスタート

グラス工房を開く津志田

生徒たちは市内でステンド

ひたち野地区に幼稚園・小学校・中学校が 隣接した文教地区が誕生します

学校教育課 ☎内線3011

ひたち野うしく中学校は第一幼稚園、ひたち野うしく小学校と隣接し、交流、連携がしやすい 配置となっています。地域の更なる発展に向け、学びの環境の充実を目指します。

